



志津南 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (11/1 現在)
世帯数 2,209 総人口 6,159 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
(連絡先) 077-507-6496

まち協だより

第6回理事会 (平成27年11月7日)

- ①平成28年1月は第1土曜日が1月2日となるため、理事会は第2土曜日の1月9日に行う。各委員会、各町内会等の会議もそれぞれ1週間繰り下げて開催してもらおうよう要望。
- ②地域福祉セミナーを平成28年1月24日(日)と31日(日)に実施する。1回目は現役員及び希望者、2回目は新役員予定者および希望者とし、町内会長及び社会福祉委員に出席を要請。
- ③コピー代・用紙代・印刷費について、平成28年度からは各種団体においても負担することとし、活動費の予算に計上して申請してもらおうことに。
- ④まち協会費について、途中で転出・転入がある場合の期末精算を廃止し、4月1日現在と10月1日現在の戸数に応じて納めることに。

志津南市民センターは11月7日、滋賀県人権教育研究会の杉江範昭さんを講師に迎え、くわたくしとのつながりで考える「じんけん」と題した今年度第一回人権講座を開催しました。

「誰かが傷つき、傷つけられた経験があるはず」という杉江講師の言葉に、同じ



人権講座を開催、43人が参加しました。杉江講師は、人権問題はどこか遠くの問題で「わたし」や「わたし」のくらしとは関係がないという意識が少なからずあるのではないかと、他人事ではなく自分自身にも関わる大切な問題であると認識してもらえればと考え、2・3人のグループで討議する参加型学習の手法で講座を進めました。

まず、うれしかったこと、怒りを感じたことについて話し合った後、対立の感情とどう向き合っているのかを考えました。そして、普段の生活で起こり得る身近な事例を挙げ、自分ならどう考え、どう対応するか意見を出し合いました。

さらに、いろいろな場面

第1回人権講座 対立や差別の構造学ぶ 場面ごとの対応の仕方も

郵便局新設は困難

日本郵便が回答書

日本郵便は11月13日、志津南学区まちづくり協議会(中原勝一会長)が住民2205人の署名とともに今年9月7日、同社に提出した追分南地区に郵便局新設要望書に対し、「郵便局の新設は困難」と文書で回答してきました。

回答書によりますと、同地区への局新設は「周囲の郵便局の配置状況、地域の発展状況、設置することによる事業経営上の効果などを総合的に検討した結果、新たに郵便局を設置するこ

一人の人間が、差別される側にも差別する側にもなりうるということを認識させられました。

参加者からは、「身近な事例から話し合いを通じて人権について考えることがで

追分いきいき文化祭



第31回追分いきいき文化祭(追分町・追分南町内会合同事業)が11月8日、それぞれの町内会の福祉推進

午前中は、絵手紙や生け花の教室、どんぐりのストラップ作りの体験、カレー

員、代議員がスタッフとして協力し追分町会館で開催されました。

あいにくの雨となりましたが、200家族以上の来場者がありました。

パンや焼いも等の模擬店が賑い、午後は、銭太鼓演奏(JAカルチャー教室メンバー)やハンドベルの演奏(子育て支援サークル・こにこルーム)、ピアノ連弾と歌(あゆみムジック)のアトラクション、恒例の抽選会を楽しみました。

追分南町内会では、去年のポップコーンに続き、たこやきの模擬店を出店しました。作品展示では、町内会員から絵画や陶芸、フラワーアレンジメント、写真立てなどの作品の展示がありました。

とは困難な状況」としています。

しかし、将来的には追分南地区に郵便局ができる可能性は否定されていません。今後、人口の増加等、地域の現状を注視し、配置のあり方を検討していきたいと考えています。

この件に関しては5月の理事会で、住民皆さんの署名を集めることにし、日本郵便に2205人の方々の署名簿を添えて要望書を提出していたものです。

署名をいただいた住民の皆さんに感謝申し上げます。

チャレンジスポーツ大会



志津南学区体育振興委員会(原田武委員長)は11月23日、チャレンジスポーツ大会を開催しました。写真。午前中は礼山登山を含む約6キ、2時間半コースの「ウオーキング」を行い、午後志津南小学校校体育館を会場に「町内会対抗ティソン大会」を大人の部と小学生の部に分けて行いました。当日は秋晴れとはいかず曇り空でしたが、ウォーキングでは就学前児童も含めた134人が元気よく志津南小学校を出発しました。途中、お菓子を食べ、水分を補給しながら礼山に登って景色を楽しんだ後、松が丘西児童公園で休憩、青山幼稚園から伯母川沿いを

町並み保存委員から

◇家の改築

お母さん A子ちゃんも来年は中学生ね。
A子ちゃん そうよお母さん。勉強も難しくなるし、クラブ活動もあって時間が



不規則になるし、これまでのように妹と一緒に部屋だと困るわ。
私の部屋が欲しいわ。
お母さん そうね。お父さんと相談してみるわ。
お父さん そうだね。A子の言う事ももっともだね。思い切って改造するか。
お母さん 若草には規則があつて、工事をするのに届けがあるそうよ。
お父さん では、副会長(町並み保存委員)さんに聞いてみよう。
副会長(町並み保存委員) 工事をするからといって、

何でもかんでも届けがあるわけではありません。今回の場合、住宅の内部を改造されるようなので、届けは必要ありません。ただし、増築等をお考えなら届けは要りますのでご注意ください。
お父さん 分かりました。具体的にになりましたら相談します。
副会長(町並み保存委員) 事前の相談がトラブルを無くしますので、よろしくお願ひします。

条文「若草地区計画 および若草地区町並み保存規則」全般

志津南小学校へと戻りました。やはり小学生達は一番元気で、終始先頭を競って歩き通しました。

午後9時のティソン大会は町内会対抗戦でしたが、一部混成チームもあり、初めての人の慣れた人、それぞれ

ふれあいバスツアー、安土城へ

志津南学区社会福祉協議会ボランティアグループ泉(藤田清子代表)は11月20日、一人暮らし、昼間一人の方たちと交流ふれあいバスツアーを実施しました。写真。散る落ち葉に深まりゆく秋を感じるこの日、34人の参加者は近江風土記の丘を探



訪しました。市民センターを出発したバスの旅は早速お隣どうし会話も弾みます。まず真正面に見えてきたのは430坪余の三上山、またの名は大ムカデ伝説で有名な近江富士を遠望しつつ安土をめ

れゲームを楽しみ、町内を越えた親睦を深めました。参加者延べ202人の笑顔、歓声にあふれる一日でした。

体育振興委員会では、学区の一体感や活力を醸成するため、今後も気軽に親し

んでいただけのスポーツを提案していきます。皆様のご理解とご協力、そして何よりもご参加をお待ちしています。

なお、「ティソン大会」の成績は、次の通りです。◇大人の部

た安土城の全容を、そして信長の姿勢と思想を表現した空間の館内は安土城天主の最上部5、6階部分が庇屋

52人参加しGゴルフ大会



若草・岡本西地区協働活動委員会(廣嶋耕一委員長)は11月7日、若草中央児童公園でクラウドゴルフ大会を開催しました。写真。当日は穏やかな日差しの中、52人の参加者が11組に

- ▽優勝 若草四丁目
- ▽準優勝 若草六丁目
- ▽3位 かがやきの丘
- ◇小学生の部
- ▽優勝 若草三丁目
- ▽準優勝 かがやきの丘
- ▽3位 若草二・六・七丁目混成チーム
- 根、金箔10万枚貼りの外壁、金碧障壁画等、絢爛豪華な往事の栄華に驚きながらゆっくり鑑賞しました。

- 分かれて技を競いあいました。
- 初めての方も、ベテランの方の指導を受けながら、時には歓声をあげ全員が競技を楽しんでいました。
- 成績は次の通りです。
- ▽団体戦
- 優勝 若草四丁目
- 準優勝 若草三丁目
- 三位 若草一丁目
- ▽個人戦
- 優勝 降矢義夫さん(二丁目)
- 準優勝 松谷宏一さん(四丁目)
- 三位 杉田 友春さん(四丁目)

趣味悠々

写真 「オブジェ」
制作 松谷 孝子さん 若草四丁目
ひとこと

あまりにも見事な冰雪の造形に
心を奪われ、思わず息止めて
シャッターを切りました！



みなくさまつりにたこ焼き店

今年で第5回となる「みなくさまつり」が11月22日、JR南草津駅前で開催されました。

同駅西口のロータリーのステージでは玉川中学校吹奏楽部のオーブニング演奏でスタート、地元のグループ、立命館大学の学生による踊りや、演奏が披露されました。

志津南小で「収穫祭」



その他の会場では、スイーツクランプリやわくわく広場など盛りだくさんの催しが開催され、志津南学区まちなみ協議会は地域ブースに人気のたこ焼き店を出店しました。写真。

外は「カリッと」内は「フワッと」焼きあがった「たこ焼き」は大人気で、昨年より販売量を増やしたにも関わらず、正午を過ぎるころには完売しました。

「泉」、ふれあい推進委員会の全メンバー（各町内会副会長、事務局）の協力もあって、スムーズに運営することができました。

志津南小学校（葛本茂樹校長）は11月27日、五年生が草津市の「田んぼの子」事業で田植え・稲刈り、収穫したお米を炊いておにぎりを作り、関係者を招いて「収穫祭」を行いました。写真。

収穫祭には、日頃お世話になっている民生委員児童委員、安全パトロール、健康推進員、田植えから稲刈りまでの指導、収穫したお米を提供した北川和良同校教師らが出席しました。

はじめに子どもたちが出席したみなさんにお礼の言葉と寄せ書きをプレゼントしました。

その後、児童たちが作ったおにぎりを全員でいただきます。



やすらぎ学級がクリスマス飾りが

志津南市民センターは、11月28日、一斉清掃・消防訓練を行いました。写真。

市民セで清掃・消防訓練

その後、館内の一斉清掃を行い、同センターを利用するサークルや地域団体が協力、日ごろの届かないところまで、丁寧に清掃しました。



志津南やすらぎ学級は11月25日、サークル活動終了後に、学級生全員でクリスマス飾り付けを行いました。写真。

真ん中にちよこんと座ったサンタクロースが来館者を迎えてくれる手作りの大型リース、そして、地域の皆さんのクリスマス心を待ちかたせがかりに盛り上げてくれる2つのツリー。

毎年センターの風物詩として親しまれています。

3町内会が合同防災訓練



に分かれて指導を受けました。

消防署から持ち込まれた訓練用の水消火器2基を使って、本番ながらの消火作業に参加者は貴重な体験をしました。

また、救助工具袋に入っ

若草一・二丁目、岡本町西3町内会は11月29日に行われた一斉清掃終了後、9時30分から約一時間、合同防災訓練を実施しました。写真。

若草・岡本が一斉清掃



若草・岡本西地区一斉清掃が11月29日、若草中央・東・西児童公園はじめ各町内の児童遊園、緑道などで行われました。写真。

今年度から年4回実施される一斉清掃の最終回、少し冷え込んだお天気でしたが797人が参加、今回は特に立命館大学、滋賀銀行、郵便局からも参加いただきました。今回は落ち葉回収作業が主でしたが、前日から草刈り作業などを行っていたいた環境委員やボランティアの方々のお蔭で短時間のうちに作業を終えることが出来、各集積場には落ち葉の山が出来ました。ご参加のみなさん、ありがとうございました。

男の料理教室



志津南学区健康推進員連絡協議会(北恵子会長)は11月27日、男性のための料理講習会を市民センターで開催、15人が参加しました。写真。日常の食生活の見直しや

適切な運動習慣を身に付けることの大切さと減塩と野菜もう一皿運動について話すとともに、通称メタボやロコモの健康度チェックもしました。

このあと、ヘルシーメニューの調理実習に移り普段は料理をしたことがないという男性の方々も見事な包丁裁きで次々に食材を切り揃えるなど、フットワークも軽快に笑顔の調理風景が

折々の記



に続けようと自分に無理やり言い聞かせて歩いていたが、四季折々に道沿いに咲く花や彩りを変える木々、田畑で餌をついばむ野鳥の姿などを見るうちに、歩く楽しさとともに、自分が住む町の環境の良さに改めて気づくようになった。そのグリーンヒルに移り

ウォーキング

還暦を迎えてから早や数年が経った。それまで仕事にかまけて不摂生、運動不足に目をつむり、健康診断結果が芳しくないのを葉だけに頼って何とか凌いできたが、60歳を過ぎ第一線から退いたのを機に、これまでの薬頼りの生活から一念発起、定時に仕事を終え、帰宅してからウォーキングを始めた。初めの頃は、健康のため

展開されました。お味の方は超減塩にもかかわらず、皆さん「おいしかった、大満足」と好評価、楽しい時間を過ごしました。

24日にみんなの作品展

志津南市民センターは次の要領で志津南シニアのつどい事業「みんなの作品展」

を開催、学区にお住まいの60歳以上の方の手作り作品を展示します。多数のご来場をお待ちしています。▽開催期間 12月24日(木) 26日(土) 9時~17時▽場所 同市民センター会議室▽問い合わせ 同市民センター 電話(563)6206